



坪田譲治文学賞受賞作家の乗代雄介さんによる 写生文ワークショップ第1回を開催します

第37回坪田譲治文学賞を受賞し、最新作「二十四五」が芥川賞候補にもなった乗代雄介(のりしろ・ゆうすけ)さんを講師に迎えた写生文ワークショップ第1回を実施します。

1 内容

数々の受賞歴を持つ気鋭の作家 乗代雄介さんが普段から行っている「文章での風景スケッチ」の方法を学ぶワークショップです。参加者は乗代さんの講義を受け、一緒に野外を歩いて文章でのスケッチを体験します。

1 開催日時

令和8年5月30日(土)11時～16時30分

※開催は全3回。第2回は10月31日(土)、第3回は令和9年3月13日(土)に開催予定

2 会場

岡山県立博物館 講堂(北区後楽園)

岡山城周辺(北区丸の内二丁目)

3 内容

事前に申し込んだ約30人が参加し、乗代さんが普段から行っている「文章での風景スケッチ」の方法を学びます。岡山県立博物館講堂での講義と岡山城周辺でのスケッチを予定しています。

○当日の流れ(予定)

11:00 集合、小説等での風景描写について講義

12:00 岡山県立博物館を出発、岡山城周辺にて文章での風景スケッチを実施

13:00 岡山県立博物館に戻りスケッチの推敲

16:30 終了

4 乗代雄介さんプロフィール

1986年北海道生まれ。法政大学社会学部メディア社会学科卒業。2015年「十七八より」で第58回群像新人文学賞を受賞し、デビュー。2018年『本物の読書家』で第40回野間文芸新人賞受賞。2021年『旅する練習』で第34回三島由紀夫賞受賞、第37回坪田譲治文学賞受賞。



2023年『それは誠』で第40回織田作之助賞受賞、令和5年度(第74回)芸術選奨文部科学大臣賞受賞。2024年『二十四五』で第172回芥川賞候補。

5 ワークショップについて

令和5年度から乗代雄介さんによるワークショップを実施しており、今回で第4回目の実施となります。

○これまでの活動について

- ・「風景を綴る—写生文ワークショップ作品集」序文(2025年3月2日発行)
- ・「風景を綴る—写生文ワークショップ作品集」序文(2026年3月7日発行)
- ※写生ワークショップに参加した受講生(有志)による作品集となります。

【問い合わせ先】

岡山市文化振興課 門田・為田・上林 電話番号：086-803-1054 内線3746



文学創造都市
おかやま



4 期 生 募 集 中

写 生 文 ワ ー ク シ ョ ッ プ

風 景 を 綴 る

乗 代 雄 介

乗代さんと野外を歩き、風景を文章でスケッチします。
書いた文章は、講師・参加者みんなで鑑賞し合います。

自由提出の課題も出る予定です。「文章を書くこと」に関心のある方は、ふるってご応募ください。

乗代 雄介 氏 (のりしろ ゆうすけ)

講 師

1986年北海道生まれ。法政大学社会学部メディア社会学科卒業。2015年「十七八より」で第58回群像新人文学賞を受賞し、デビュー。2018年『本物の読書家』で第40回野間文芸新人賞受賞。2020年「最高の任務」で第162回芥川賞候補。2021年「旅する練習」で第164回芥川賞候補、第34回三島由紀夫賞受賞、第37回坪田譲治文学賞受賞。2022年「皆のあらばしり」で第166回芥川賞候補。2023年「それは誠」で第169回芥川賞候補、第40回織田作之助賞、令和5年度（第74回）芸術選奨文部科学大臣賞受賞。その他の著書に『ミック・エイヴォリーのアンダーパンツ』、『掠れうる星たちの実験』など。



写真提供：新潮社

対象 メールで連絡ができ、屋外活動ができる方

※18歳未満の方は、保護者の承諾を得ていること ※途中からの参加は不可。全3回通じての参加が望ましい
※各回の屋外活動は最長で約4時間、移動距離は最長で約5kmです

日時 **第1回 5月30日(土) 11時～16時30分** **第2回 10月31日(土)** **第3回 2027年3月13日(土)**

※第2・3回は 10時～16時30分 (予定)

会場 **第1回 岡山城周辺** (岡山市北区丸ノ内二丁目3-1) ※集合場所と第2～3回会場は、参加者のみに連絡します

料金 **無料**

定員 **30名程度** 参加の可否は、志望動機等の選考により決定します ※選考に関する質問にはお答えできません

申込 **右記の二次元バーコードからお申込みください**

申込締切/2026年4月24日(金) 12時

※参加の可否は5月8日までにメールにて連絡します

